

科目名 (英)	オリエンテーション・導入教育Ⅳ	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	今井・阿部・宮崎・松岡
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	15 (1)	開講区分	後期
						曜日・時間	集中
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
<p>後期全体の学習イメージをつけることができる 卒業後のイメージをつけることができる</p> <p>&lt;教員経歴&gt; 今井/阿部/松岡:美容院に美容師として勤務後、本校ヘアメイク科担任として従事している 宮崎:芸術系大学卒業し、芸術学士取得。ヘアメイク、ブライダルヘアメイクを経て、本校にて20数年間指導にあたる</p>							
【授業を通じての到達目標】							
<p>スケジュールが理解できる 授業概要が理解できる</p>							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
プリント配布							
回	授 業 概 要						テスト配点
1	<p>【授業単元】 スケジュール・ルール確認</p> <p>【到達目標】 スケジュールが理解できるようになる 卒業後の一般常識を理解できるようになる</p>						
2							
3							
4							
5	<p>【授業単元】 時間割・授業概要理解 就職活動について</p> <p>【到達目標】 年間の授業概要を理解し、これからの学びのイメージをもつ 就職活動についての具体的な自分のスケジュールを立てることができる</p> <p>【評価】出席・授業態度・提出物の状況に応じて100点満点で評価を実施</p>						
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
【特記事項】				【評価について】			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●出席・授業態度・提出物の状況に応じて100点満点で評価を実施</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>			

科目名 (英)	プロフェッショナルへの道IV (Professional seminar IV)	必修 選択	必須	年次	2	担当教員	今井・阿部・宮崎・松岡
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 (2)	開講区分	後期
						曜日・時間	1組→水曜3限 2組→水曜2限 3組→金曜3限 4組→金曜2限
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
<p>学生一人ひとりの強みを学生自身が探し出し、適性に沿った進路を選択できるようになる</p> <p>※担任が社会人経験を活かし、社会人として大切な知識・一般常識・自己アピール力について指導し、第1希望企業の採用試験での内定を得られる人材育成授業を行う</p> <p>&lt;教員経歴&gt; 今井/阿部/松岡:美容院に美容師として勤務後、本校ヘアメイク科担任として従事している 宮崎:芸術系大学卒業し、芸術学士取得。ヘアメイク、ブライダルヘアメイクを経て、本校にて20数年間指導にあたる</p>							
【授業を通じての到達目標】							
<p>・自己分析、面接練習、グループワークを通し、自分の強みに気づき、相手に的確に伝えることが出来るようになる</p> <p>・社会人として大切なマナー、一般常識の理解を得て、行動に責任をもてるようになる</p>							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
毎授業時に配布				毎授業時に配布			
回	授 業 概 要					テ ス ト 配 点	
1	後期スケジュール確認・卒業前目標決め						
2	社会人基礎ノート①(第一印象と色の知識)						
3	社会人基礎ノート② 敬語の復習 (尊敬語、謙譲語、丁寧語)						
4	社会人基礎ノート③ 一般常識(ことわざ)						
5	社会人基礎ノート④《カラーについて・マナー》 色の持つ力について学び、自身の印象について考え、より良く取り入れることが出来る						
6	社会人基礎ノート⑤《マナー》 接客などにあたり、快い態度・話し方・会話について学び、実践することが出来る						
7	社会人基礎ノート⑥《話題・コミュニケーション》 自身のコミュニケーションタイプを知り、自分と相手にとって心地よいコミュニケーションを考えることが出来る					中間テスト 20点	
8	敬語・印象・態度などのマナー 中間テスト(20点満点)						
9	ビジネスマナー①《言葉遣い①》・お客様・上司への言葉遣いについて学び、知識を得ることが出来る						
10	ビジネスマナー②《ルール・言葉遣い》 報告、連絡、相談などの社会人として必要な知識を得ることが出来る					小テスト 10点	
11	《一般常識》① ・一般常識の知識を得て、どの世代の人にも対応できる話題力・語彙力を身に付けることが出来る						
12	《一般常識》② ・一般常識の知識を得て、どの世代の人にも対応できる話題力・語彙力を身に付けることが出来る						
13	《一般常識》③ ・一般常識の知識を得て、どの世代の人にも対応できる話題力・語彙力を身に付け、応用することができる					小テスト 10点	
14	1～13回目までの授業の振り返り授業						
15	定期テスト(60点満点)					定期テスト 60点	
【特記事項】				【評価について】			
				<p>●小テスト20点、中間テスト20点、定期試験60点 計100点満点</p> <p>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点) D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</p> <p>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</p>			

科目名 (英)	特別講座	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	今井・阿部・宮崎・松岡
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 (2)	開講区分	後期
						曜日・時間	集中
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
業界で活躍する本校卒業生の講話を受け、業界での業務内容や労働環境を理解する							
<教員経歴> 今井/阿部/松岡:美容院に美容師として勤務後、本校ヘアメイク科担任として従事している 宮崎:芸術系大学卒業し、芸術学士取得。ヘアメイク、ブライダルヘアメイクを経て、本校にて20数年間指導にあたる							
【授業を通じての到達目標】							
卒業後の目標を明確にし、専門分野でのデビューがスムーズになる							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
毎授業時に配布							
回	授業概要						テスト配点
1	【授業単元】 オリエンテーション						
2	【到達目標】 特別講座についての説明 事前準備						
3	【授業単元】 業界で活躍中の卒業生の講演						
4	【到達目標】 専門分野の詳しい業務内容や労働環境などを知ることができる						
5							
6	【授業単元】 卒業後の目標を立てる						
7	【到達目標】 卒業後の目標を明確し、デビューがスムーズになるようプロとしての心構えを持つことができる						
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
【特記事項】				【評価について】 特別講座は出席評価とする			

科目名 (英)	ファイナンシャル研修	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	今井・阿部・宮崎・松岡
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 (2)	開講区分	後期
						曜日・時間	集中
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
ファイナンシャルプランナーから社会人として自立するための経済的な知識のレクチャーを受ける							
<教員経歴> 今井/阿部/松岡:美容院に美容師として勤務後、本校ヘアメイク科担任として従事している 宮崎:芸術系大学卒業し、芸術学士取得。ヘアメイク、ブライダルヘアメイクを経て、本校にて20数年間指導にあたる							
【授業を通じての到達目標】							
自らの収支に対する意識が持てるようになる							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
授業時に配布							
回	授 業 概 要						テスト配点
1	【授業単元】 本講座について説明						
2	【到達目標】 事前準備						
3	【授業単元】 税金・社会保険について						
4	【到達目標】 各種税金の内容について知る						
5	各種社会保険の仕組み、内容について知る						
6	【授業単元】 確定申告について						
7	【到達目標】 確定申告の種類、申告方法について知る						
8							
9	【授業単元】 ライフプラン、生計プランについて						
10	【到達目標】 ライフプラン、生計プランの立て方を知る						
11							
12							
13							
14							
15							
【特記事項】				【評価について】 特別講座は出席評価とする			

科目名 (英)	ヘアメイク総合技術IV (Hairmake synthesis techniqueIV)	必修 選択	必須	年次	2	担当教員	東村 忠明
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分 曜日・時間	後期 HMB: 奇数週 火曜1～4 HMC: 偶数週 火曜1～4
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
<p>ヘアメイクとして現役で活躍する講師が授業を担当し、就職に向け、授業環境も含め社会人としての自覚を持てる実習を行う。 卒業、就職を前にし改めて基礎を振り返りを行い、技術を現場で活かせるところまで引き上げる。 基礎スキルの向上を目指し技術全体の底上げを行い、後半にかけモデル撮影も交え、より実践的な実習から表現と見せ方を学ぶ。</p> <p>〈講師経歴〉 東村:ヘアメイク歴15年。東京を拠点にサロンワーク、ファッションショー、モード誌、広告撮影、ドラマ、映画、舞台、幅広いジャンルで活躍中。</p>							
【授業を通じての到達目標】							
<p>曖昧でなく具体的なヘアメイク表現が出来るようになる。 現場で求められる基礎技術に磨きをかけ、苦手を無くす。 授業を通じ、現場で何が求められるか考え行動出来るようになる。</p>							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
ヘアメイク道具一式							
回	授 業 概 要					テスト配点	
1	[後期オリエンテーション/デモンストレーション] 前期撮影作品総評。講師によるデモンストレーション。						
2	[ビジュアルコピー/ヘアメイク] 撮影を想定したビジュアルリサーチ、コピー元のヘアメイクを正確に再現する。						
3	[イメージヘアメイク①/メイク] イメージ(人物像)が伝わるヘアメイクを身に付ける。					小テスト5点	
4							
5	[イメージヘアメイク②/メイク] イメージ(人物像)が伝わるヘアメイクを身に付ける。					小テスト5点	
6							
7	[中間テスト/撮影] ムードボードを作成。ヘアメイク作品撮影。学生はモデル用意。					中間テスト20点	
8							
9	[メンズルック①/ヘアメイク] メンズモデル用意。					小テスト5点	
10	[メンズルック②/ヘアメイク] メンズモデル用意。						
11	[撮影リハーサル/デモ] 講師による撮影デモ					小テスト5点	
12	[撮影リハーサル] 定期テスト撮影に向けた、準備練習。						
13	[定期テスト/撮影] ムードボードを作成。ヘアメイク作品撮影。学生はモデル用意。					定期テスト60点	
14							
15	[撮影総評/ミーティング] セルフプロデュースについて						
【特記事項】				<b>【評価について】</b> ●小テスト20点、中間テスト20点、定期試験60点 計100点満点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点) 評価(60～69点) D E評価(50～59点) 価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。			

科目名 (英)	Technical Hairmake elements I (Technical Hairmake elements I)	必修 選択	必須	年次	2	担当教員	今井／桐谷
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	後期
						曜日・時間	水曜1～4、金曜1～4
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
ヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージ、化粧品ブランドアーティストとして現役で活動している講師が、応用、舞台映えるヘアの知識、技術について授業を展開し、卒業制作発表会の監修、レクチャー、サポートを行う							
【講師経歴】 桐谷:美容サロンで5年以上勤務し、TV、雑誌のヘアメイクを経験後、渡英。イギリスにてサロンワーク、コレクションメイクを経験し、帰国。帰国後はサロンディレクターと兼任して、フリーランスとしてヘアメイク事務所に所属し、講師、コレクション、スチール、TV等のヘアメイクに従事。 今井:音楽系芸能プロダクションにヘアメイクとして所属。Liveや音楽番組を中心に活動。撮影スタジオ勤務にて広告、雑誌等のスチール撮影を担当し、6年後フリーランスへ。ブランドメイクアーティスト、舞台、TV、イベント等、様々なジャンルの業務に携わった経験を活かし、講師とフリーランスヘアメイクにて活動中。							
【授業を通じての到達目標】							
幅広い応用技術を身につけ、2年間培ってきた知識技術や、デザイン力、センス、コミュニケーション能力を卒業制作発表会にて発揮することができる							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
ヘアメイク道具一式							
回	授 業 概 要						テスト配点
1	応用ヘア技術の習得 ヘアスタイルの展開図、構成の更なる理解を深める						
2	応用ヘア技術の習得 ヘアスタイルの展開図、構成の更なる理解を深める						
3	応用ヘア技術の習得 ヘアスタイルの展開図、構成の更なる理解を深める						小テスト10点
4	ヘアスタイル模写 写真から汲み取れる情報をもとに形にする力						
5	ヘアスタイル模写 写真から汲み取れる情報をもとに形にする力						
6	中間テスト ヘア模写スタイル これまでの授業内容の理解、習得度の確認						中間テスト20点
7	舞台映えるヘアスタイル応用技術の習得						
8	舞台映えるヘアスタイル応用技術の習得						
9	舞台映えるヘアスタイル応用技術の習得						
10	卒業制作発表会 導入 チーム分け 世界観をしっかりと伝えることができる作品づくりについての知識を習得						小テスト10点
11	卒業制作発表会 試作開始 多数の意見をまとめる 発表会全体の構成を理解する						
12	卒業制作発表会 場あたり 照明 演出などを考える						
13	卒業制作発表会 場あたり 照明 演出の決定 冬休み中に進行すべき作業の確認						
14	卒業制作発表会 ヘアメイク、衣装仕上げ 当日通りの動きを確認						
15	定期テスト 卒業制作発表会 ヘアメイク、衣装仕上げ、ランスルー						定期テスト60点
【特記事項】				【評価について】			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト20点、中間テスト20点、定期試験60点 計100点満点</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点) D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>			

科目名 (英)	Technical Hairmake elements II (Technical Hairmake elements II)	必修 選択	必須	年次	2	担当教員	堤/秋本
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	後期
学科・コース	ヘアメイク科					曜日・時間	水曜1～4 金曜3, 4
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
ヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージ、化粧品ブランドアーティストとして現役で活動している講師から各テイスト別で様々な知識や技術を修得しメイク技術を上げる事で、基本的な技術からクリエイティブな作品作りにおいて必要な技術を身につける。							
<p>&lt;講師経歴&gt;  堤:外資系化粧品ブランドで3年以上勤務の後、フリーランスヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージなどで活動。化粧品ブランドアーティストとしても約12年現役で務める。  秋本:外資系化粧品ブランドで4年以上勤務の後、フリーランスヘアメイクとしてTV、CM、バックステージ(国内・外)、パーソナルメイクサロンとして活動中</p>							
【授業を通じての到達目標】							
卒業制作を着地点に設定し、基本的な技術からクリエイティブな作品作りにおいて必要な技術を修得しメイク技術を上げる事で、数あるジャンルのメイクに対応出来るようになる。							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
メイク道具一式、筆記用具、鏡用雑巾、手指消毒液							
回	授 業 概 要					テ ス ト 配 点	
1	2022awtトレンドメイクを学び、技術を習得する					小テスト5点	
2	2022awtトレンドメイクを学び、技術を習得する						
3	クリエイティブメイク(変形アイライナー)を学び、技術を習得する						
4	クリエイティブメイク(配色)を学び、技術を習得する					小テスト5点	
5	クリエイティブメイク(ボディメイク)を学び、技術を習得する						
6	クリエイティブメイク(ピグメント)を学び、技術を習得する						
7	中間テスト 時間内にフルメイクを完成させる					中間テスト20点	
8	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する						
9	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する					小テスト5点	
10	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する						
11	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する						
12	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する					小テスト5点	
13	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する						
14	卒業制作に向けて 完成を目指し、メイクスキルの向上と新しい技術を習得する						
15	定期試験 時間内にフルメイクを完成させる					定期テスト60点	
【特記事項】				<b>【評価について】</b> ●小テスト20点、中間テスト20点、定期試験60点 計100点満点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点) D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。			

科目名 (英)	Technical Hairmake elementsⅢ (Technical Hairmake elementsⅢ)	必修 選択	必須	年次	2	担当教員	久保 鈴木
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4)	開講区分	後期
学科・コース	ヘアメイク科					曜日・時間	水曜日1～4限、金曜日1～4限
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
ヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージ、化粧品ブランドアーティストとして現役で活動している講師から各テイスト別で様々な知識や技術を修得しメイク技術を上げる事で、基本的な技術からクリエイティブな作品作りにおいて必要な技術を身につける。 (講師経歴) 久保:外資系化粧品ブランドで3年以上勤務の後、フリーランスヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージで活動。並行して化粧品ブランドアーティストとして現役で活動(12年) 鈴木:外資系ブランドで2年間勤務後フリーランスと活動。主にメンズ、ステージメイク等を行っている(10年)							
【授業を通じての到達目標】							
卒業制作を着地点に設定し基本的な授業からクリエイティブな作品作りにおいて必要な技術を取得しメイク技術を上げることで数あるジャンルのメイクに対応できるようになる。							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
メイク道具一式、筆記用具、鏡用雑巾、樹脂消毒液							
回	授 業 概 要					テ ス ト 配 点	
1	2023awトレンドメイクを学び技術を習得する						
2	2023awトレンドメイクを学び技術を習得する						
3	クリエイティブメイク(変形アイライナー)を学び技術を習得する						
4	クリエイティブメイク(配色)を学び技術を習得する					小テスト10点	
5	クリエイティブメイク(ボディメイク)を学び技術を習得する						
6	クリエイティブメイク(ピグメント)を学び技術を習得する						
7	中間テスト 時間内にフルメイクを完成させる					中間テスト20点	
8	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する						
9	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する						
10	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する						
11	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する						
12	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する					小テスト10点	
13	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する						
14	卒業制作に向けて完成を目指しメイクスキルの向上と新しい技術を取得する						
15	定期試験 時間内にフルメイクを完成させる					定期テスト60点	
【特記事項】				【評価について】			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト20点、中間テスト20点、定期試験60点 計100点満点</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点) D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>			

科目名 (英)	Creative Hairmake	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	桐谷・今井・久保・堤・秋本・鈴木
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	45 (3)	開講区分	後期
						曜日・時間	集中
【学習の目的】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
身につけた技術・センスを基にオリジナル作品を制作する							
<p>〈講師経歴〉</p> <p>桐谷:美容サロンで5年以上勤務し、TV、雑誌のヘアメイクを経験後 渡英。イギリスにてサロンワーク、コレクションメイクを経験し、帰国。帰国後はサロンディレクターと兼任して、フリーランスとしてヘアメイク事務所に所属し、講師、コレクション、スチール、TV等のヘアメイクに従事。</p> <p>今井:音楽系芸能プロダクションにヘアメイクとして所属。Liveや音楽番組を中心に活動。撮影スタジオ勤務にて広告、雑誌等のスチール撮影を担当し、6年後フリーランスへ。ブランドメイクアーティスト、舞台、TV、イベント等、様々なジャンルの業務に携わった経験を活かし、講師とフリーランスヘアメイクにて活動中。</p> <p>久保:外資系化粧品ブランドで3年以上勤務の後、フリーランスヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージで活動。並行して化粧品ブランドアーティストとして現役で活動(12年)</p> <p>堤:外資系化粧品ブランドで3年以上勤務の後、フリーランスヘアメイクとしてTV、雑誌、広告バックステージなどで活動。化粧品ブランドアーティストとしても約12年現役で務める。</p> <p>秋本:外資系化粧品ブランドで4年以上勤務の後、フリーランスヘアメイクとしてTV、CM、バックステージ(国内・外)、パーソナルメイクサロンとして活動中</p> <p>鈴木:外資系ブランドで2年間勤務後フリーランスと活動。主にメンズ、ステージメイク等を行っている(10年)</p>							
【授業を通じての到達目標】							
より多くのギャラリーに作品を見られる経験をすることができる							
【使用教科書・教材・参考書】				【授業外における学習】			
毎授業時に配布							
回	授 業 概 要					テ ス ト 配 点	
1	<p>【授業単元】 振り返り</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期実施した内容を振り返り、自己の課題を明確にする</li> <li>・課題に基づき相モデルにてヘアアレンジ・メイクを実践する</li> <li>・発表本番を想定し、シュミレーションを実施する</li> </ul>						
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9	<p>【授業単元】 作品発表制作</p> <p>【到達目標】 課題に基づき求めるヘアアレンジとメイクが実践できる</p>						
10							
11							
12							
13							
14							
15	<p>【授業単元】 作品発表</p>						
【特記事項】				<p>【評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●振り返りシートおよび指導評価により、100点満点にて評価する</li> <li>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点) D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>			